

## 命を守る行動を確認しましょう 8月26日は「火山防災の日」です

火山防災についての関心と理解を深めていただくため、8月26日は「火山防災の日」と定められています。この日は、1911年(明治44年)に浅間山で日本初の火山観測所が設置され、器械を用いた近代的な観測が始まった日です。

気象庁のホームページには、「火山防災の日」特設サイトを開設し、火山や火山防災について学ぶコンテンツを用意しています。また、「火山災害から命を守る」を題材としたeラーニングでは、動画とワークシートで火山防災についての基本知識と防災対応を整理することができますので、次の二次元コードからご利用ください。

また、町では、8月1日～26日に役場1階多目的スペースで駒ヶ岳噴火のパネル展を開催します。過去の写真から学び、噴火に備えて家族で話し合うきっかけになればと思います。ぜひ、ご来場ください。



「火山防災の日」  
特設サイト



「火山防災から身を守る」  
eラーニング教材



▼お問い合わせは、役場総務・防災課防災・デジタル推進室(01372-7-2111)へ。

### ○ 駒ヶ岳火山観測情報 ○

令和8年6月に観測された駒ヶ岳の状況についてお知らせします。

- 全 般** 火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)に変更はありません。
- 噴煙活動** 山頂に設置した監視カメラでは、昭和4年火口でごく弱い噴気を観測しました。山麓に設置した監視カメラでは、今期間、噴気は観測されていません。引き続き、噴気活動は低調な状態です。
- 地震活動** 火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態です。火山性微動は、観測されていません。
- 地殻変動** GNSS連続観測では、特段の変化は認められていません。長期的には、山頂火口原を挟む基線で断続的に伸長傾向が続いています。  
(GNSS観測：GPS含む衛星測位システムの総称)

①詳細は札幌管区気象台ホームページでも閲覧することができます。

<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>

②気象庁ホームページに駒ヶ岳の火山観測データが掲載されています。火山活動状況などの把握にご利用ください。<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/open-data/open-data.php?id=113>